

「第七十九回公演会・第二十二回ときわぎ・ 第一回ときわづキッズ」

お願い申し上げます。

なにとぞ皆様の御声援御鞭撻の程よろしく

「研修会」を協会員一同

第51号 F五四二-00七I

FAX (〇六) 六二一四 -〇七五五 大阪市中央区高津二 - 八 - 一〇 末広ビル五〇二号室 般社団法人 関西常磐津協会

特

集

ときわづキッズ



皆様、

明けましてお目出度うございます。

新

もご好評を頂きました。 頃のお稽古の成果を発表し、

本人・保護者の方にご感想を頂きました。

特集として、ご指導されたお師匠様・ご

昨年は第七十九回公演会、第二十二回とき

第一回ときわづキッズを久し振りに京

般社団法人 関西常磐津協会

理事長 常磐津都 磊蔵

致しました。

四演目に五名のお子様が出演され、

日

お客様から

とした発表会「ときわづキッズ」を開催 会員である、小学生以下のお子様を対象

ゼントをたくさん頂けると思っている様

企画として師匠・または保護者が当協会

昨年は公演会・ときわぎと同時に、

新

ときわづキッズ 三味線:常磐津

とくに新しい時代初めての試みとしての「と

伴 三都貴 慶之

おばんが紅さいた

常磐津 美佐季

「おばんが紅さいた」

関西各地からの出演に加え、遠く四国の松山や 東京から熱心な皆様に御出演頂き演奏会を大い 今年も四月四日先輩諸師の「常磐津塚の法 また常磐津節愛好者の会「ときわぎ」は毎年 んの美佐希ちゃんがよく教えていてくれ してあげられなかったのですが、お母さ 私の躰の調子が悪くてあまりお稽古を

でも唄っていました。満点でした。 ています。本人も楽しかったらしく楽 な太夫さんになってほしいなぁーと願っ これからも少しづつ教えてあげて立派 とても嬉しく感心しました。

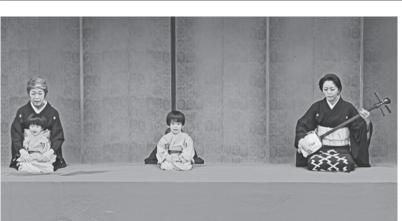
て初めてなのに度胸よくつとめてくれて

ときわづキッズに参加して

常磐津 亜香音

うれしく思っております。 でした。孫達は、又舞台に出たら、プレ 匠の会で〝おばんが紅さいた〞で初舞台 美佐希(母親)も二歳九ヶ月で宏香師 思わぬ事で孫達の初舞台になり、

標に頑張ります。 親子三代で舞台に出させて頂くのを目



「おばんが紅さいた」 浄瑠璃: 畠 滉一朗・畠 慶之、三味線:常磐津 三都貴

「どんつく」

三味線:常磐津 都嵀蔵浄瑠璃:丹澤 史

常磐津

次第です。 たようで、笑顔を見せたのでホッとした したようですが、当日は何とか歌い切っ で語るところの「洗い髪の…」は、苦労 初舞台をさせて頂き私が弾きました。 この度「どんつく」で孫娘(四歳) まだ口がよくまわらず、稽古中に早口

進…。キッズ達がんばれ! なか忙しくその間隙を縫っての大奮闘…。 サア又一から、次の目標に向かって精 稽古の間は子供も食べる遊ぶ昼寝となか



「どんつく」 浄瑠璃:丹澤 史、 三味線:常磐津 都嵀蔵

「ママ、浮気って何? 島田って何?」

丹澤 史·深希

舌で声をはりあげ歌う姿は、とても可愛 らしいものでした。 理解不可能な内容でしたが、まわらない 今回、娘のうたった曲は彼女にとって

ときわづキッズに出演して

柱立万歳

柱立万歳

三味線:常磐津 綱男浄瑠璃:桝本 健太

につきつつあるように思います。 また、お稽古のおかげで礼儀作法が身

いました。 言葉をいただきまして、ありがとうござ 会の当日は、皆さんからあたたかいお

「三つ面子守」 浄瑠璃:島屋 絢光 三味線:常磐津 都史

常磐津 都史

出せるようになってきました。 なり、稽古の挨拶、又次第に大きな声も したが、回を重ねるごとに出来るように た。馴れない正座に始めは苦労していま 「三ツ面子守」に挑戦していただきまし 島屋絢光ちゃん(五歳)には

稽古、継続していく事。初舞台、成果の

常磐津、知らぬ事を覚えていく事。お

発表。親自身と娘本人の成長をしっかり

と感じました。

娘が次は何を覚えるのか?と次への挑

対し本人は大いに楽しんでいました。 りで心配と希望が頭中でいっぱいの親に

常磐津、お稽古、初舞台と初めてばか

島屋絢光・

健丘

てほしいと思います。 いたしました。これからも頑張って続け したが、無事お稽古通りの成果でホッと 当日は初舞台でしたので心配もありま

御座います。

感謝の気持ちで溢れています。有り難う 戦心。御師匠並び関係された方々心から



「三つ面子守」

と振ってみました。

「孫に聞いてみます」と言う仲山さん

浄瑠璃:島屋 絢光、三味線:常磐津 都史

子の仲山さんに「孫さん出ないかな?」 出てくれないかなと言う気持ちからお弟 ました。ときわづキッズ』ですが、誰か

今年度より当協会の新しい事業となり

常磐津 綱男

もみなかった展開になりました。 桝本健太君は小学校五年生ですので夏

エよと言ってます」との返事から思って の一言から始まり、後日「孫が出てもエ

休みに入った七月後半から稽古を始めま くだりにしました。 合船恵方万歳」の太夫と才蔵の柱立ての して演目は余り音程にこだわらない「乗 した。又声変りが未だしていないと判断

も出るようになり扇子を持たせての稽古 を経て本番を迎えました。 せんでしたが稽古を重ねるうち大きな声 当初は恥ずかしいのか大きな声は出ま

こに有ると思います。 致しました。十歳で常磐津を語った今回 声と共に頭を下げ幕が下りた時はホッと に興味を持って貰えれば嬉しい事です の経験が将来常磐津にこだわり無く邦楽 通り語ってくれ「へっ、おめでとう」の し、ときわづキッズを開催した意義がそ 舞台では緊張する様子もなく何時もの

健太の発表会

桝本 沢

はかけがえのない体験でした。 舞台袖で息子の勇姿をみながら、ここ 舞台の上ではしゃんとしていて、成長を たでいっぱいになっていました。普段は、 ちでいっぱいになっていました。普段は、 に触れることが少なくなっている現代 に触れることが少なくなっている現代 にかけがえのない体験でした。

がひとつ広がったはずです。 自分の中にあったけれど、出したことが自分の中にあったけれど、出したことがとリズムがきっとあったことでしょう。

観客を前にして、音を届けるということが意識的にできていたか分かりませんとが意識的にできていたか分かりませんとが意識的にできていたか分かりませんとが意識的にできていたのであれば、これほど幸びとなっていたのであれば、これほど幸せなことはありません。少なくとも、私たち家族にとっては、幸せな時間でした。この発表の日まで、支えてくださった先生と祖母、当日、着付けて下さった先生と祖母、当日、着付けて下さった先生と祖母、当日、着付けて下さった先生と祖母、当日、着付けて下さった先生と祖母、当日、着付けて下さった先生と祖母、当日、着付けて下さった告に感謝の言語がありません。

いのですが、どうなることやら。 母としては、来年も出演してもらいた

常磐津発表会に出て

桝本 健太

生はすごいなと思いました。それができる先時、難しいなと思ったし、それができる先教えてくれました。初めて常磐津を聞いたはきっちり教えてくれて、言い方を簡単にと思いました。先生は、分からないところと思いました。

ました。本番でもできていたか分かりまいう発音が何度やっても出来ず、苦労しいう発音が何度やっても出来ず、苦労しっ発音が何度やっても出来ず、古労した。これからと



柱立万歳」 浄瑠璃:桝本 健太、三味線:常磐津 綱男

います。せん。できなかった可能性が高いなと思

対の気分でした、重いし、動きにくい。をきるのは大変でした。着物をきたら、のをきるのは大変でした。着物をきたら、場いし、歩きにくい。自分で着れないも本番当日、着物をきせてもらいました。

とうとう順番が来て、舞台にあがりまとうとう順番が来て、舞台にあがりませんでした。舞台から客席をみたら、人がたくさんいました。家族も見にないませんでした。誰かが「待ってました」といってくれましたが、どこにいるか分来てくれていましたが、どこにいるか分来てくれていましたが、どこにいるか分来てくれていましたが、どこにいるか分をした」といってくれましたが、舞台にあがりました。

て、嬉しかったです。
て、嬉しかったです。
ないもと思っていたけれど、無事終わっるかもと思っていたけれど、無事終わっるかもと思っていたけれど、無事終わっるかもと思っていたので、自分でびっくりしました。歌が終わって、やっ

また、常磐津をしろと言われたら、恥また、常磐津を教えてくれた先生、着物をき世てくれた先生、本当にありがとうござせてくれた先生、本当にありがとうございました。



◆ 協会だより ◆

受賞

川、令和元年度文化庁芸術祭賞を受賞さ回、令和元年度文化庁芸術祭賞を受賞されました。

に於いて。 演奏会と、8年に及ぶ忠臣蔵の全段演奏 受賞理由は27回に及ぶ正本を元にした

う御座居ました。
心よりお慶び申し上げます、お目出度

これから(令和2年前期~)

◆常磐津塚法要

本年も多くの方々の参詣をお願い致します。大阪市東淀川区 寂光寺(江口の君堂)令和2年4月4日(土)正午読経

◆常磐津一巴太夫七回忌

京都文化芸術会館令和2年5月6日(水・祝)時間未定

当協会法人発足時より理事長として、当協会法人発足時より理事長として、人がの計報より早くも本年七回忌を迎えら然の計報より早くも本年七回忌を迎えられ、この度追善の演奏会を催される事とれ、この度追善の演奏会を催される事となりました。

めさせて頂きました。 会主催関係の方々に少々お話を伺い纏

る様な気がする事がございます。 だにふとお会いする様な、ご連絡を頂戴す ました。余りに突然な出来事でしたので未 早いものでもう七回忌を迎える事となり

りお願い申し上げます。 きでした師匠への手向けとなる会になりま そして一人でも多くの方々のご来場を心よ す様尽くさせて頂きます。皆様の御協力、 「一生青春」を貫き、華やかな舞台が大好 等関係者一同大変嬉しく思って居ります。 会をやつと開催出来ます事、親族・門弟 予々から思って居りました師匠の追善の

(拝

◆(一社) 関西常磐津協会 社員総会

令和2年6月(詳細未定)

きたく存じます。宜しくお願い致します。 も多くの方にご出席頂き、ご意見等を頂 等と共にご案内させて頂きます。一人で 正会員の皆様へは後日改めまして書類

活動記 録 (令和 元年 後期

第二十二回ときわぎ 回ときわづキッズ

京都・池坊学園こころホール 令和元年10月13日(日)12時

居ました。 り、無事盛況裡に幕を下ろす事が出来ま び申し上げます。皆様御協力有難う御座 した事、此の場をお借り致しましてお詫 した。当日は不行き届き等多く御座いま 第一面にも御報告させて頂きました通

·第二十七回 都混蔵研究会

東京紀尾井ホール(小ホール) 令和元年10月27日 (日) 午後6時3分

年は八年間に渡り手掛けられました。 語り演奏と解説で催されています会、今 毎年、常磐津節の稀曲を正本による素

「忠臣蔵」のシリーズ最終回。平右衛

されました。 岡平右衛門切腹の段 (上・下)』が演奏 門は、由良之助の命を受け、討入りから お花に報告した後、即其場で切腹する様 子を描いた作品『忠臣蔵二度目清書~寺 大星親子の切腹迄を、お石・千代君と妻

千寿太夫・都代太夫。三味線都嵀蔵。上 出演は、浄瑠璃和英太夫・松希太夫・

常磐津研修会

京都・都克蔵氏稽古場 令和元年11月25日(月)

弾語り六段を含む計八段を演奏され



訃 報

象的でした。 われた「おばんが紅さいた」が大変に印 ズで、お孫さんを膝にかかえられ付き添 となられました。又同日のときわづキッ 突然のお知らせに驚きを隠せませんでし お店でお仕事をされて居られたそうで、 去されました。前日迄お元気でご自身の 津亜香音氏が、令和元年11月7日にご逝 た。公演会での「乗合船」が最後の舞台 当協会にご尽力頂いて居りました常磐

心よりご冥福をお祈り申し上げます。



会 員 異 動

正会員

常磐津

部

報

賛助会員

安

田

幸

山崎 みどり 中島 基至子 大 谷 祐 子

仲 小夜子

頌

子 (常磐津都史社中 (常磐津綱男社中

入 会

準会員

花村孝恵事 飛鳥井かゞり事 П 章 · 子 事 常磐津 常磐 常 磐 津 津 都 都 都 蓉 章 香 篝

(常磐津都史社中)

退会

準会員

常磐 常磐津 津 欣 和 照 勢 (令和元年9月 (令和元年8月

賛助会員から準会員

黒 田 望 事 常磐津 (常磐津巴松太夫社中) 小一 巴

笠崎 野 年子事 利三郎事 美事 常磐津 (常磐津小欣矢社中) 常磐津 欣齊太夫 小 媛翔

曽

敬称略・順不同

亜香音(令和元年12月) 儿生 浄瑠璃つ ときわづ…って?? 浄瑠璃と三味線の実技 内容 無料 2019年4月~2021年3月 月2~3回 ※全講座 修了発表会含む50回 応相談 場所 協会事務所(国立文楽劇場東隣) 1講座4名迄 初心者 必要道具貸与 大歓迎! お問合わせは協会事務局FAX、メールに TEL:06-6214-0753 / FAX:06-6214-0755 Eメール:info@kansai-tokiwazu.com